

通いの場

3月13日の通いの場は、今年度2回目の体力測定でした。「和から逢う家」理学療法士の石飛先生と大田市社会福祉協議会の大迫さんの指導のもとで、楽しみながら2つの種目に挑戦しました。第1回目は、9月に行われ



れましたが、前回よりも記録の伸びている方もいました。体力が維持できている証拠です。改めて通いの場の大切さを実感しました。  
優しくわかりやすい石飛先生の講評に、皆さん真剣に耳を傾けていました。健康と体力を維持することの大切さを教えてもらいました。

4月の予定

4月3日(水) 牛乳パックゲーム (酒本さん考案)

4月10日(水) 意見交換会

4月17日(水) 誕生日の歌とレクリエーション

4月24日(水) 音楽鑑賞・手品・ハーモニカ

【参加者募集】

通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-5124)迄ご連絡ください。  
川合地域ささえあい協議会

たより

みまもり健康ウォーク大会

3月3日(日)、節目となる『第40回川合町みまもり健康ウォーク大会』を行いました。午後12時30分から受付、1時から開会式・ストレッチの後、午後1時30分に横断幕とのぼり旗を掲げて元気に国道375号を南進しました。



伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑧ 山内俊雄  
折居田

古のころ、大和国からお越しになった神様が鶴降山から国見され、「あーなんというめぐり合わせぞあの山は、吾が先祖様の居らつした天香具山にそっくりだ」と、八百山(物部神社の裏山)の麓へ鶴に乗って降り立たれました。  
これは、物部神社の御祭神・宇摩志麻遲命にまつわる言い伝えです。降り立たれた所は田んぼの中でそこを「折居田」と言い、そこには「お腰掛岩」という巨岩が、つれ添うように立つ一本の桜の樹と共にありました。神社から三瓶方向へ600mばかり進んだ県道の右下辺りです。



大田市文化協会会報  
昭和51年12月号より



写：令和6年3月1日

田んぼの中の「お腰掛岩」は今はなく、昭和56年、県道瓜坂川合線の拡幅工事で、写真のように神社の本殿の左側へ移って現在に至っています。

60余名の参加者は、南の国道375号沿いの遺跡発掘現場では発掘状況や出土品、古墳について大田市教育委員会石見銀山課の担当者から懇切丁寧な説明を受けました。説明後は、引き返して新築移転した福寿園に向かいました。福寿園では、トイレ休憩と施設の見学と説明を受けました。施設は、以前と違い平屋建てで広くて明るい生活環境に配慮した建物で、入園者の皆さんも日々快適な日常生活が過ごせると思います。午後3時前に、相前後して全員無事に帰着して美味しいトシ汁を食べて解散しました。事故もなく全員が完歩しました。



川合まちづくりセンター  
川合町みまもり健康ウォーク実行委員会

宮司・中田宏記様は、「お腰掛岩に寄り添う桜がこんなに大きくなりました」と、感慨深く話します。また、「お腰掛岩がここに移るまでは、もとは境内に植わっていた松の根もと辺りに移されていきましたが、松枯れで松が伐採されることになり、現在の場所に移ったのです」と振り返ります。今、県道瓜坂川合線を前述のように進むと、道路の直ぐ右上に石碑が1つ建っています。



昭和五十六年三月吉日  
古代祭祀遺址  
折居田  
物部神社

この石碑、八百山の麓への第一歩を大切にしようとの思いが伝わってくるようになりません  
協力者

中村良明様  
和田正行様  
お悔み

2月・3月に亡くなられた方

吉永上 丸 多美恵 様

忍原 岡 恵子 様

謹んでお悔み申し上げます

香典返し

吉永上 丸 順彦 様

忍原 岡 展正 様

2名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。お知らせいたします。  
(川合地区社会福祉協議会)

研修会を行いました

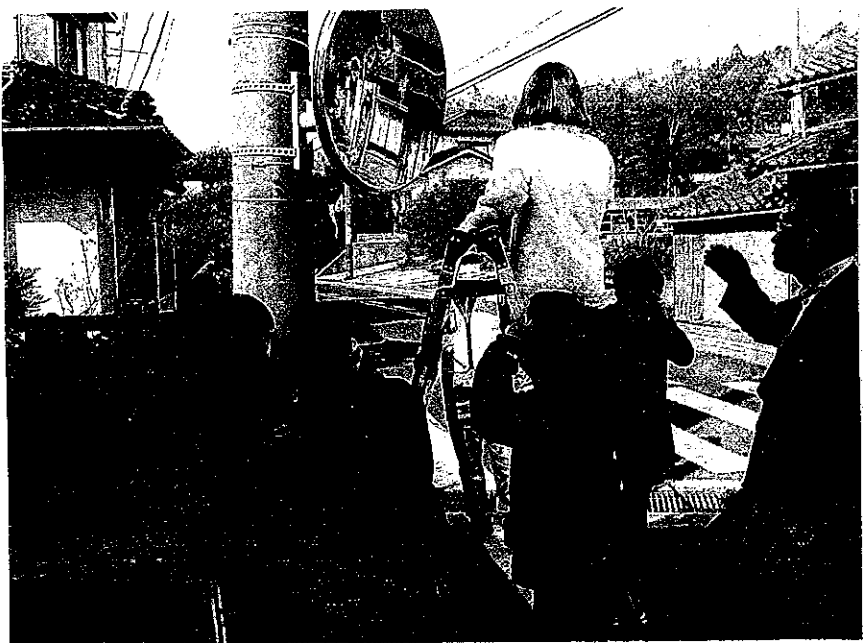
3月4日(月)、さわやかレディーズの研修会を行いました。研修先として、浜田市旭町の視力の不自由な人たちに寄り添う盲導犬の訓練施設の「島根あさひ訓練センター」に行きました。この施設では、パピーウォーカーとして刑務所の受刑者5〜6人が一つのグループで子犬を育てます。週末は施設外に預けて外部の空気に吸わせ、社会の生活に馴らすそうです。2時間の研修後は、金城町の観光イチゴ園でイチゴ狩りを体験して、大きくて赤いイチゴの甘味を口一杯に堪能しました。



川合まちづくりセンター

### カーブミラー清掃

3月8日(金)午後2時30分から3時30分まで、川合小学校6年生による恒例の通学路のカーブミラー清掃を行いました。みまもりたいと、交安協川合支部の皆さんが児童の安全確保と指導にあたりました。当日は、児童15名が3班に分かれて、1班は押しボタンと南橋・川合橋、2班は物部神社前の横断歩道と川合大橋、3班は神領一の横断歩道の場所とに分かれて行いました。短時間で清掃が終わり、カーブミラーは綺麗になりました。6年間ありがとうございました。



川合小学校  
かわいみまもりたい

### 体協だより

◆3月10日(日)、晴天に恵まれ第48回石東駅伝競走大会に川合町体育協会も参加しました。成績は12チーム中9位でしたがみんな力いっぱい走りぬきました。選手は次の皆さんです。

- 1区 米原辰拳(吉永下)
  - 2区 清水大和(吉永上)
  - 3区 菅信亮(程原)
  - 4区 山根貴史(神領)
  - 5区 森脇夏綺(神領)
  - 6区 米原陵次(吉永下)
- 補員 松田沙織(市)

(敬称略)



### 体協だより

◆2月15日(日)、川合小学校において題50回川合町民卓球大会を開催しました。成績は次の通りです。

- 男子14名参加
- 1位 山本拓弥(野田)
- 2位 竹下和宏(吉永下)
- 3位 清水康幸(吉永上)
- 女子12名参加
- 1位 根宜智香(吉永下)
- 2位 竹下美穂子(吉永下)
- 3位 松田沙織(市)
- 小学生2名参加
- 1位 清水大和(吉永上)
- 2位 柳井風臥(南)

(敬称略)



### 川合分団「火の用心」

\*全国統一標語

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

《火の用心・その1》

3月1日から7日までの一週間、全国一斉に『春の火災予防運動』が展開されました。川合分団では、期間中に3班全ての消防輸送車で町内の防火パトロールを実施しました。また、3日の日曜日は全分団員が出動して、小型ポンプの取扱いと揚水・放水訓練を実施して消火活動に必要な消防技術の錬磨に努めました。令和6年も、川合町の無火災継続に努めますので、皆さんも「火の用心」に徹して火の取扱いは十分注意して下さい。

《火の用心・その2》

2月号でも書きましたが、春の農作業が始まって草焼きも見受けられます。草焼きをするときは、当日の天候や周囲の状況を把握して寄せ焼きで安全に行い、乾燥注意報・強風注意報が発表されているときは止めることです。また、事前と事後には、必ず消防署に連絡をして下さい。そして、久しぶりの農業機械の取扱いは事前の点検と安全な運転・操作で事故を防ぎましょう。道路を走行するときは、いくら近くでもトラクターのロータリーや乗用田植機の植え付け動作の停止をして安全な運転をしましょう。

《火の用心・その3》

令和6年度川合分団の役員は、3役と班長3名ともに留任ですので宜しくお願いたします。尚、川合町消防後援会の総会は4月27日に川合まちづくりセンターで行います。

大田市消防団川合分団  
川合町消防後援会

### 投稿欄

『あっちこっちいく隊  
あっちこっち その9』

『風景1』

福寿園が、出岡に引越して約2ヶ月超が経過しました。今までの暗くて寂しい感じの風景が、明かりが点り賑やかな風景になりました。「夜の明かりは、砂漠のオアシスのようなものです」と、出岡の皆さんの話です。反対に、浅原の旧福寿園は建物の撤去後更地になり、明かりも消えて車両の通行もなくなり寂しくなったそうです。

『風景2』

3月9日(土)午後5時から、山陰自動車道の「大田中央・三瓶山IC」から「仁摩・石見銀山IC」間が開通しました。これで、山陰自動車道を利用する皆さんは大変便利になると思います。因みに大田市内のICも、東から「大田朝山IC」「大田中央・三瓶山IC」「大田静間IC」「仁摩・石見銀山IC」「湯里IC」「温泉津IC」「石見福光IC」と7ヶ所です。先日、話のタネに大田く仁摩間を走ってみました。自分としては、「IC」が不便であまり利用することはないかな?

『風景3』

程原と南では、昨年からは始まっている圃場整備が進み昔の姿がガラッと様変わりしています。小さな水田、10a未満のものが1枚30aになって広いと思っていました。今や1枚が50a・70aの水田も見受けられます。川合町でも将来は、1枚が1ha時代も目前で大型農業時代の流れを感じます。南の、「川合神社」付近の圃場整備現場では遺跡の発掘調査で工事の遅延が心配です。記事を探して「あっちこっちいく隊」

### 雑記帳

①先日、浜田市金城町の観光イチゴ園に行く機会がありました。ここも何年振りか、ご多分に漏れず入園料がアップしていました。大きくて真っ赤なイチゴを探して食べました。案の定、美味しさと食べ過ぎて〇〇になりました。(苦笑)

②小耳に挟みました。今年10月1日から、高齢者講習が大田市で受講できます。この施設は、鳥井町の運動公園野球場に建屋とコースを設定して、県の交安協から職員が任命されて行うということです。これで、大田市の皆さんも出雲市や邑南町へ出かけることなく不便が解消されて地元受講ができて便利になります。〇〇〇をしていれば、こんな不便はなかったのに...

### 川合小学校卒業式

3月15日(金)、午前10時から川合小学校の令和5年度の卒業式が行われました。15名の卒業生に校長先生から一人一人に卒業証書が手渡され、皆良い笑顔で卒業証書を受け取りました。6年間の義務教育を終え巣立ちました。残り3年間中学校での義務教育があり4月からは大田第一中学校に通学します。自転車・徒歩通学も、交通事故には十分注意して元気に通学をしましょう。春休みの間に、家族或いは友達と自転車や通学路に慣れるために第一中学校まで試乗してみると良いでしょう。将来の川合町を担う、児童の皆さん自分の将来に向かって大きく羽ばたいて下さい。因みに、令和6年度は川合小学校4名の新入生です。

川合まちづくりセンター  
川合町安全連絡協議会